

第41回

FORVAL フォーバルベトナム
VIETNAM

今回は、ホーチミンとハノイにオフィスを置き、日系製造業を中心としたベトナム進出支援サービスと、それに伴った工業団地の土地・レンタル工場の仲介、レンタル工場の管理や、人材紹介、ITサポートといった進出後のサービスも行っているフォーバルベトナムの須藤社長にお話を伺ってきました。



●事業内容

海外進出支援、工業団地の土地・レンタル工場の仲介、レンタル工場の管理、人材紹介、ITサポート事業

●フォーバルベトナム

14F VINCOM CENTER 72 Le Thanh Ton, Dist 1, HCM City

●ハノイオフィス

20F Capital Tower Office Building 109

Tran Hung Dao street, Hoan Kiem district, Hanoi

●日本本社

東京都渋谷区神宮前5-52-2 青山オーバルビル 14F

一進出の経緯を教えてくださいか？

弊社の親会社である株式会社フォーバルは、1980年、代表である大久保が26歳のときに設立したベンチャー企業であり、現在日本では、中小企業に対してITをベースに「経営効率化」「プロモーション強化」のコンサルティング事業を行っております。

コンサルティングを通して中小企業の経営支援をしている中、将来を見越すと中小企業でも海外展開が必ず

必要ではあると思うのですが、「人・もの・金・情報」という経営リソースが十分ではない中小企業では海外展開のハードルが高くなっている現状があります。このままでは中小企業の海外展開は難しく、弊社が支援体制を行う事は社会的使命であると考え、6年程前より海外展開の支援を行う準備に入りました。

当時の海外展開と言えば、中国やインドといった「大国」が中心でしたが、日系中小企業の展開しやすいエリアはどこか？という視点から調査に入り、「親日」であり「これから伸びるマーケット」である東南アジアではないか？とエリアを特定し、2010年5月に日系企業の進出コンサル会社である、フォーバルカンボジアを設立することにしたのです。

そしてカンボジアに続いて、2011年に入りインドネシア、8

月にはベトナム、2012年1月にミャンマーと、東南アジアに海外進出コンサル会社を設立していきました。こうして弊社フォーバルベトナムが設立されたわけです。

一ベトナムでの事業内容について教えてくださいか？

弊社では北部のダイアン工業団地と南部のニョンチャック3工業団地の中にあります日系企業専用レンタル工場の管理業務を行っております。これは、元々はインドネシアの工業団地をモデルにしています。弊社のインドネシア法人に工業団地から日系企業の誘致を促進するためのコンサルティングを依頼され現状を分析した結果、中小企業の投資を促進するための方策として「小規模から入居可能なレンタル工場」と「会議室やオフィススペースを備えた管理棟」の建設をアドバイスいたしました。実際に工業団地にレンタル工場と管理棟を作っ



Nhon Trach 3 Industrial Park Co., Ltd

て頂き、弊社が日系企業の進出支援をしましたところ、多くの日系中小企業様に喜んでいただくことが出来ましたので、そのビジネスモデルをベトナムに持ってきています。弊社のサポートしているレンタル工場では日本人が現地に常駐しており、住居もすぐ近くです。進出前から操業後までいつでもサポート可能で、お客様にはものづくりに専念していただける環境をご提供させていただいております。

また、進出時のライセンス申請などの書類作成に関しましては、弊社日本本社に専門のスタッフを配置しておりますので、日本での直接アドバイスが可能となっているのも弊社の大きな特徴になります。

次に、人材紹介事業についてですが、バリアンタウ省の職業訓練学校の卒業生を日系企業様に紹介する事業を行うことになりました。職業訓練学校には5Sの教育や日本語教育のカリキュラムもあり、来年の春以降、弊社が紹介する卒業生たちは日本語を話せるようになる予定です。

最後にITサポートサービスについてですが、海外進出する際には1人であつたり、少人数で駐在される場合が多いため、社内に情報システム部門がなく、セキュリティーに関するトラブルを抱えていらっしゃる状況を大手企業様でもしばしば見てまいりました。パソコンが動かなくなったり、インターネットに繋がらなくなったり、インターネットに繋がらなくなったり、コンピューターウイルスに感染してしまったりした場合、自社に専門家がいないために、駐在員がトラブルの解決に当たらなければならず、無駄な時間とコストがかかってしまうことがあります。そこで私ならこういうサポートがあれば助かるなという考えを元にITサポートサービスを始めました。このサービスは、お客様のPC関連のサポート部門を弊社が代行するもので、トラブル発生時はもとより、トラブルを未然に防ぐために毎月お客様の会社を訪問し、PCの状態をチェックして報告書を作成しております。手間もかかりますので大変な仕事ではあります



バリアンタウ省の職業訓練学校

が、お客様には大変喜んでいただけていますので、今後は弊社が管理しておりますレンタル工場へ進出される日系企業様へも同様のサービスをご提供していきたいと考えております。

一ベトナム人スタッフはいかがでしょうか？

現在ホーチミンオフィスに、男性4名、女性4名、計8名のベトナム人スタッフがおります。一つ一つの仕事に対して責任感のある社員を採用してきました。途中スタッフが入れ替わることもありましたが、現在のスタッフとは信頼関係が築けていると感じており、毎日彼らと会うのが非常に楽しみです。

フォーバルグループには「社是」と、それをより理解するための「FOR VAL WAY」というものがあり、ベトナムでは全スタッフで毎週月曜日に日本語でこの二つを唱和しています。社是には、社員を第一に大切にこそお客様を大切にできるといった内容が書かれているのですが、日本語が分からないスタッフにもよく理解してもらうためにベトナム語訳も作りました。ベトナムには社是を唱和するという文化がありませんので、最初は恥ずかしがる社員もいましたが今は楽しみながら大きな声で読んでいます。またフォーバルグループでは、朝と帰りに全員が全員と、それぞれ必ず目を見て握手をしています。スタッフ一人ひとりと顔を合わせて握手をすると、その時のスタッフの気持ちの変化や心理状態を感じることが出来るのです。これを行うことで、スタッフが今、何を考えているのかがよく分かります。



一ベトナムで困った点などはありませんか？

ベトナム企業と契約をする際に、一度話し合いで決めたことが何の相談も無く、変更されていたりすることがあり、これには非常に困りました。何度も交渉する必要がありますが、ベトナム企業との交渉は、感情論では押し切られてしまいますので、根拠となるデータを揃え、資料を作って論理的に説明する必要がありますと感じています。そうすることで、漸くこちらの主張を認められると言った感じですね。

一今後の展開について教えていただけますか？

日系製造業のベトナム進出支援を軸にして活動していきたいと思っております。また、「ベトナムへ日本の裾野産業を誘致する」ことが弊社のテーマであり使命であると考えております。特に小規模から利用でき、安心して進出できるレンタル工場をご提供させていただくことは、日系中小企業様のベトナム進出を今まで以上に促すと考えております。弊社の事業は日系企業様のサポートですが、それと同時にベトナムの発展にも貢献できるビジネスだと思っており、誇りをもってやっていきたいと考えています。

一ありがとうございました。

